

ひごまると学ぼう! 熊本城

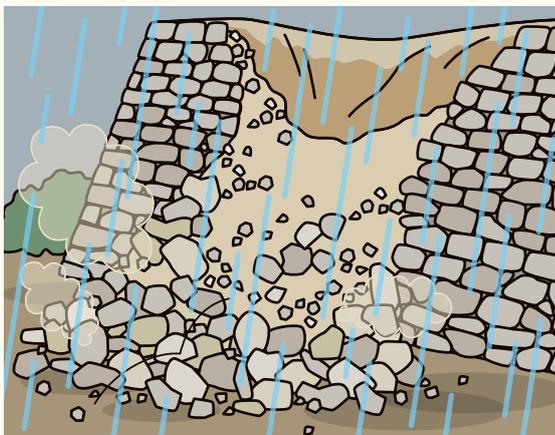
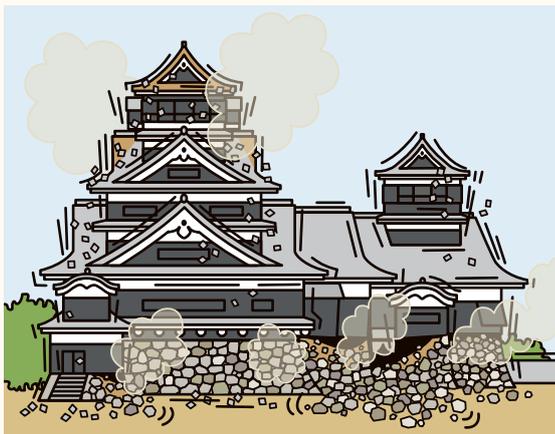
災害と修理の歴史



ひごまる

これまでどんな災害があったの?

熊本城が災害で被害を受けたのは、2016年の地震がはじめてのことではありません。熊本城はできてからおよそ400年の間に、地震や大雨、洪水、台風などの災害で何度も被害を受けてきました。そのたびに、当時の人たちが熊本城を修理してきました。



たくさんの災害と修理の歴史があるんだね



年	災害	内容
1607		熊本城完成
1625	地震	天守や石垣に被害 ⇒ 修理
1633	地震	石垣に被害
1634		こわれた石垣・櫓の修理
1640	大雨	石垣に被害 ⇒ 修理
1644	洪水	石垣・土手・堀・櫓に被害 ⇒ 修理
1649	大雨	石垣に被害 ⇒ 修理
1676	大雨、洪水	石垣に被害 ⇒ 修理
1691	大雨	川岸がくずれる被害 ⇒ 修理
1702	洪水	石垣や土手の修理
1709		石垣の修理
1715		石垣の修理
1719	大雨、洪水	石垣に被害 ⇒ 修理
1743		石垣の修理
1744		石垣の修理
1747		石垣の修理
1749		石垣の修理
1782		石垣の修理
1790		石垣の修理
1792		櫓の修理
1796	大雨、洪水	石垣・土手・櫓に被害 ⇒ 修理
1798		石垣の修理
1821		石垣の修理
1828	台風	櫓や堀などの被害
1844		城内の櫓の修理 (~1866年まで)
1847	地震	城内の石垣や蔵などに被害 ⇒ 修理
1876		神風連の変
1877	火災	西南戦争 天守や本丸御殿などが焼ける
1889	地震	熊本地震(金峰山地震) 石垣42か所でくずれ、20か所でふくらむ ⇒ 修理
1927		宇土櫓の修理
1953		重要文化財の解体修理 (~1962年)
1960		鉄骨鉄筋コンクリートで天守が再建される
1991	台風	台風19号で建物、石垣に被害 ⇒ 修理
2016	地震	熊本地震

熊本城のおもな災害と修理

明治22年熊本地震って？

熊本城の歴史のなかで、2016年熊本地震の次に被害が大きかった災害です。明治22年(1889年)7月28日に地震がおき、熊本城では石垣42か所がくずれ、20か所がふくらみました。この地震の被害は、当時の写真や図面などでくわしく知ることができます。



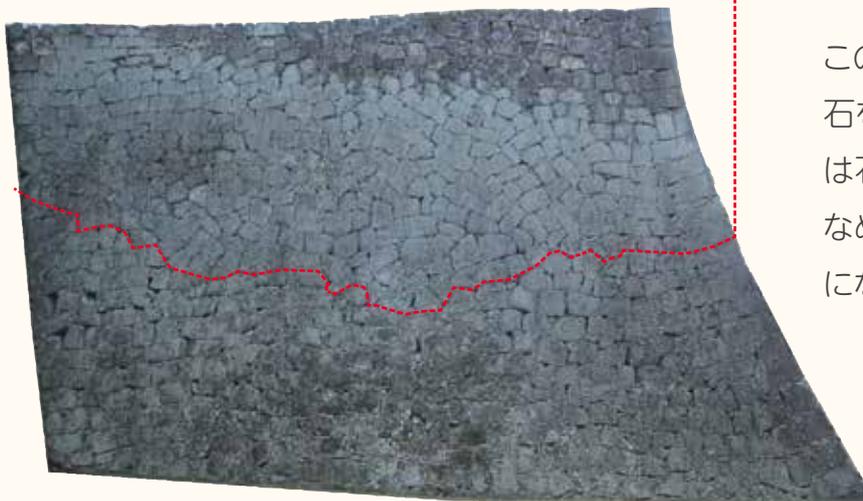
100年以上前にも
こんなに大きな地震が
あったんだ



明治22年に撮影された熊本城の地震の被害のようす
(国立科学博物館提供)

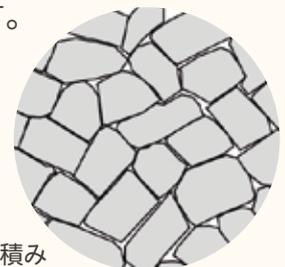
地震のあとどうなったの？

当時の熊本城を管理していた陸軍にとって、熊本城は1877年に起きた西南戦争で戦った大切な場所でした。そこで、熊本城を残すために、陸軍はくずれた場所のほとんどを修理しました。



修理した部分

この修理では、新しい四角形の石を使っています。また、積み方は石が横にきれいに並ばず、ななめに落としたような「谷積み」になっています。



谷積み

明治22年熊本地震後に修理した石垣